

(一社)福島県臨床検査技師会 共催申請要領

1. 「生涯教育研修共催申請書」(PDF ファイル)に必要事項を記入し、**捺印後**(一社)福島県臨床検査技師会(以下：福島臨技)事務局に提出すること。
 - ※1 「当技師会担当者」が決まっている場合には記入する。決まっていない場合には福島臨技で選任する。福島臨技で選任する場合は学術関連分野長が当該研修会の福島臨技責任者を福島臨技会員(県・支部を含めた学術関連役員から選任されるのが相応しい)から選任する。選任された会員は(一社)福島臨技検査研究部門分野研修会参加者名簿(様式 3)の回収にあたる。
 - ※2 教科種別(基礎/専門)、コード・名称、履修点数は 2007 日臨技生涯教育研修制度ガイドライン(医学検査 2007 年 7 月号、日臨技 HP に掲載)を参照して記入する。但し、申請承認にあたり福島臨技事務局にて訂正する場合がある。
 - ※3 申請時は、案内文書(案)を必ず添付すること。
2. 共催承認書の発行をもって共催を認める。
 - ※1 共催承認後速やかに研修会案内文書を福島臨技事務局に提出すること。
尚、案内文書には生涯教育ポイント獲得の対象研修会である旨(教科種別及び履修点数)を明記すること。
例) 当研修会は、日臨技生涯教育研修 専門教科 20 点の対象となります。日臨技会員証をご持参ください。
 - ※2 案内文書の提出は印刷物またはファイルで行うこと。福島臨技事務局は速やかに主催者または各支部事務局を通じ会員に案内する。(但し、研修会の性質または募集人員、会場などを考慮した上、案内状の配布先を限定する場合がある)学術担当は福島臨技ホームページへの掲載および日臨技生涯教育行事登録(JAMTIS)を行なう。
3. 研修会終了後、当技師会担当者は(一社)福島臨技検査研究部門分野研修会参加名簿(様式 3)を学術部長に提出する。(担当者→学術部長→生涯教育研修委員長)
 - ※1 参加者名簿は(一社)福島臨技検査研究部門分野研修会参加名簿(様式 3)を使用する。
福島臨技 HP [ここからもダウンロードできます。](#)
→ 「福島臨技 検査研究部門分野研修会参加者名簿(様式 3)」
 - ※2 日臨技生涯教育研修に伴う点数の付与は、福島臨技検査研究部門分野研修会参加者名簿(様式 3)で提出された場合のみ認める。

4. 福臨技事務局では申請承認の諸手続きを行い、申請書及び承認書の写しを保管する。

(附 則)

1. 平成 16 年 7 月掲載
2. 平成 17 年 4 月修正掲載(平成 16 年度第 3 回理事会承認)
3. 平成 19 年 6 月 11 日修正(2007 日臨技書外教育ガイドライン準拠)
4. 平成 19 年 7 月 21 日改定 (平成 19 年度第 1 回理事会承認)
5. 平成 20 年 7 月 27 日改定 (平成 20 年度第 1 回理事会承認)
6. 平成 23 年 7 月 11 日改定
7. 平成 26 年 4 月 1 日改定 (名称変更)